



フォルクスワーゲン T1をつくる

# Volkswagen T1

The famous  
Volkswagen Van in  
the Samba version

Pack  
**13**





# フォルクスワーゲン T1をつくる **Volkswagen T1**

The famous  
Volkswagen Van in  
the Samba version

|   |                          |     |
|---|--------------------------|-----|
|  STAGE56   | リアホイールアーチとバッテリー .....    | 221 |
|  STAGE57   | エキゾーストシステムの組み立て.....     | 225 |
|  STAGE58  | フューエルタンクとエアフィルターの組み立て... | 229 |
|  STAGE59 | タイヤとフューエルタンクの組み立て...     | 233 |
|  STAGE60 | リアホイール(左).....           | 237 |



Official Licensed  
Product

© Volkswagen, 2025

Trademarks, design patents and copyrights are used  
with the approval of the owner, Volkswagen AG



# リアホイールアーチと バッテリー

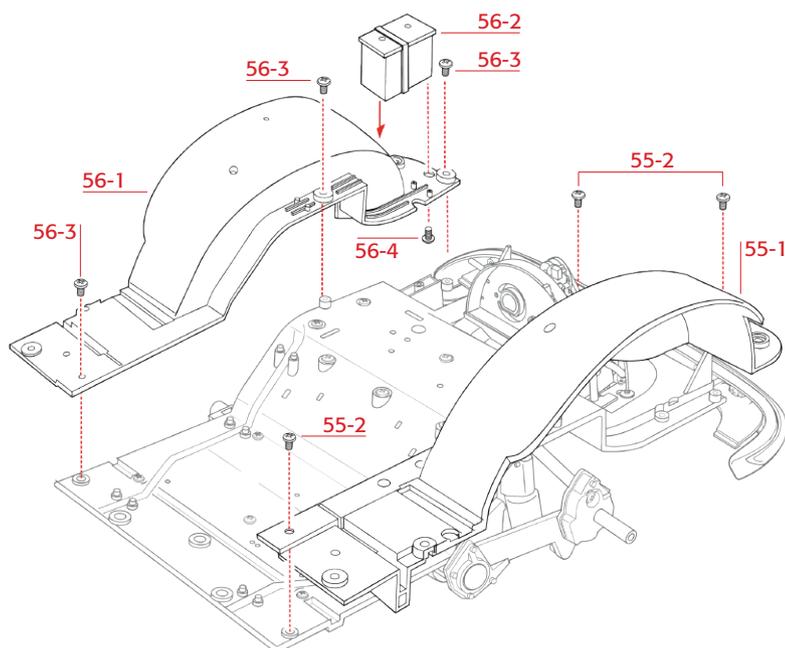
本ステージではバッテリーを組み立て、シャーシ後部に本ステージとステージ55で提供した2つのリアホイールアーチを取り付ける。

## 本ステージのパーツ

- 56-1 リアホイールアーチ(右)
- 56-2 バッテリー
- 56-3 BD04ネジ(2.3×4.0mm)
- 56-4 BP04ネジ(2.3×4.0mm)

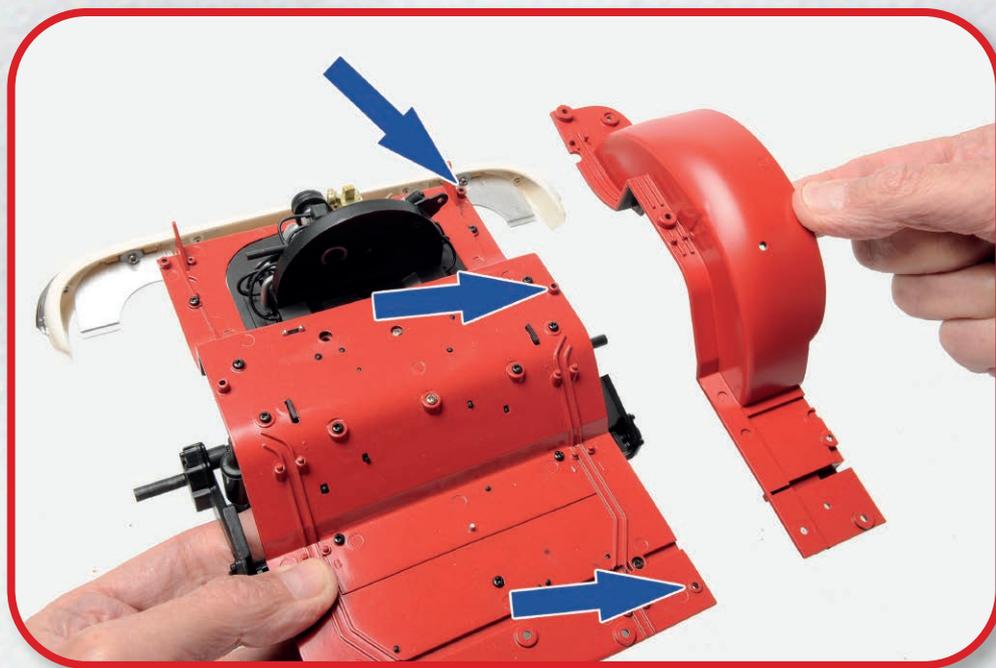


## 組立図



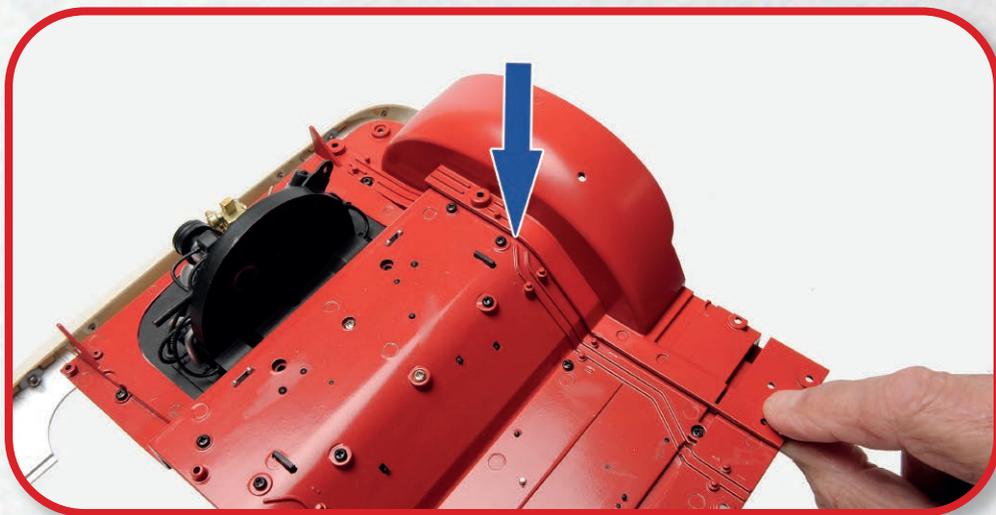
※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

## リアホイールアーチとバッテリー



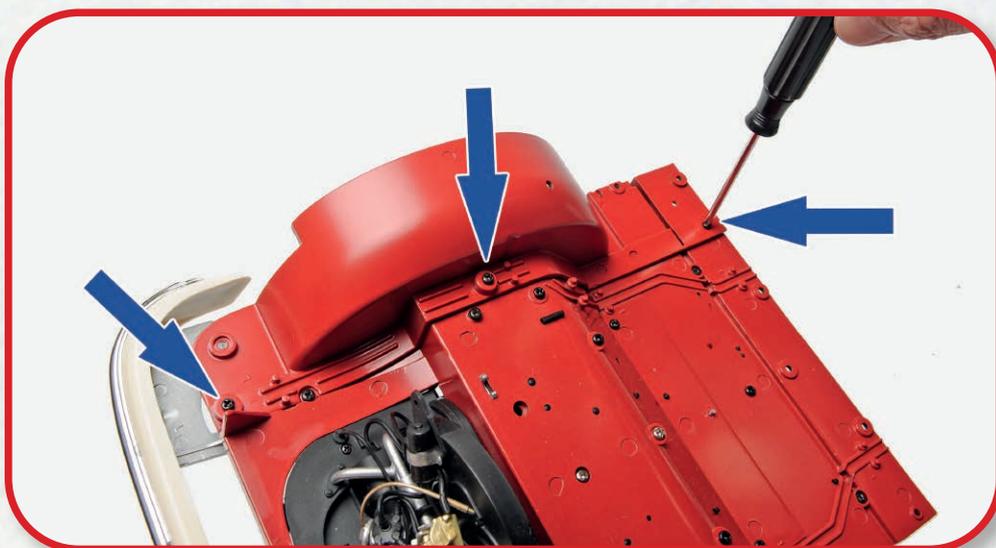
### STEP 56-A

ステージ55で保管したリアホイールアーチ(左)(55-1)を用意し、リアシャーシの写真の支柱に取り付ける。



### STEP 56-B

リアホイールアーチ(左)をしっかりと押し込む。



### STEP 56-C

ステージ55で保管したBD04ネジ(55-2)3本でリアホイールアーチ(左)をリアシャーシに固定する。



**STEP 56-D**

次に、バッテリー (56-2) をリアホイールアーチ (右) (56-1) の後端に取り付ける。バッテリー下部の支柱は大きさが異なるため一方方向にしか取り付けられない。

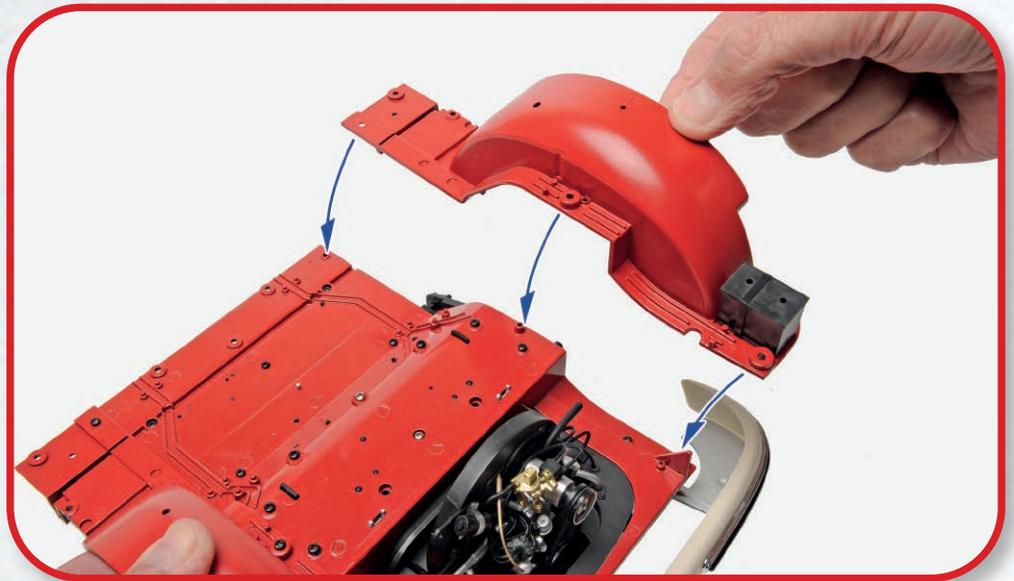


**STEP 56-E**

裏側からBP04 ネジ (56-4) でバッテリーを固定する。

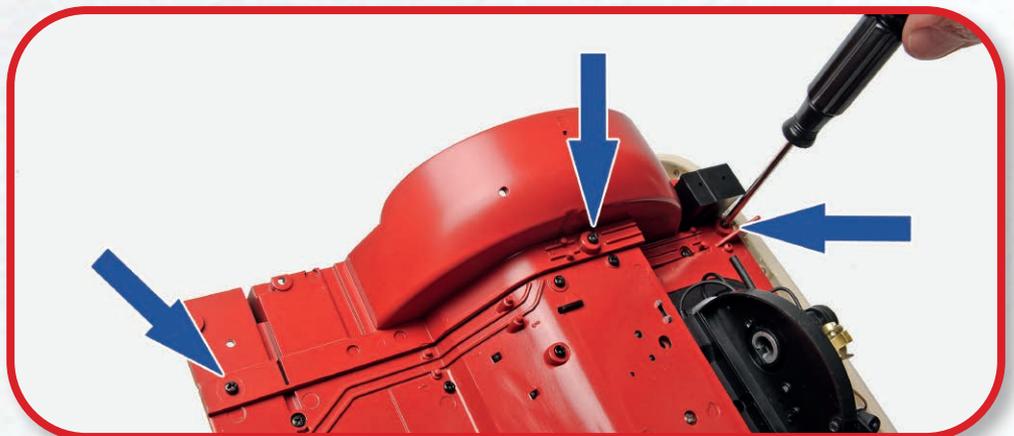
**STEP 56-F**

次に、リアホイールアーチ (右) (56-1) をリアシャーシの写真の支柱に取り付ける。

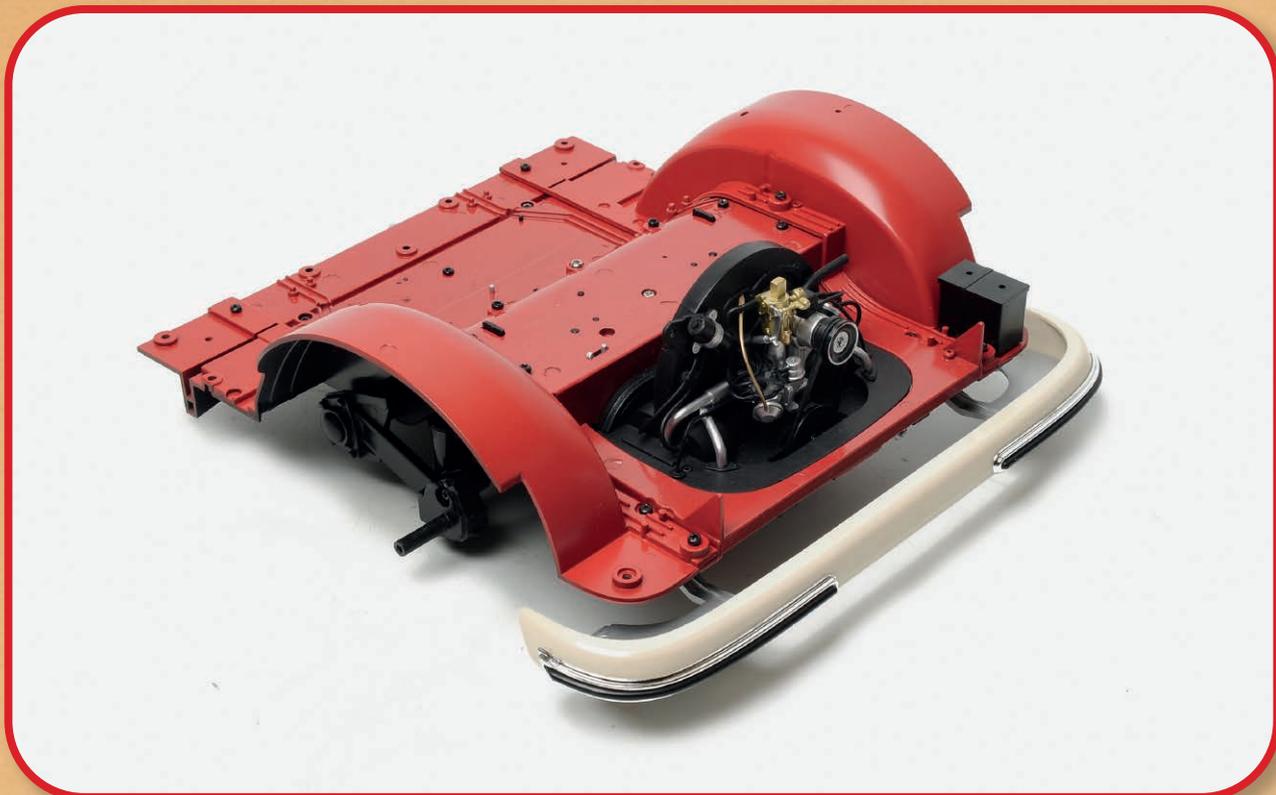


**STEP 56-G**

リアホイールアーチ (右) をしっかりと押し込み、BD04 ネジ (56-3) 3本で固定する。



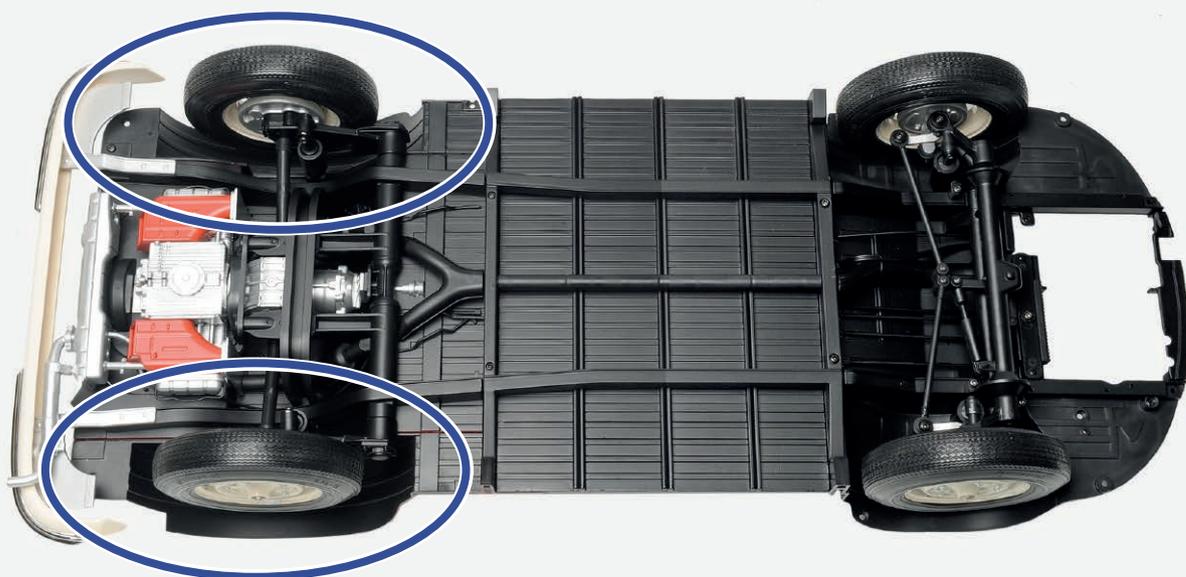
## リアホイールアーチとバッテリー



### 本ステージの完成

リアホイールアーチとバッテリーを取り付けたリアシャーシパーツ。

### 車体下部パーツの外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。

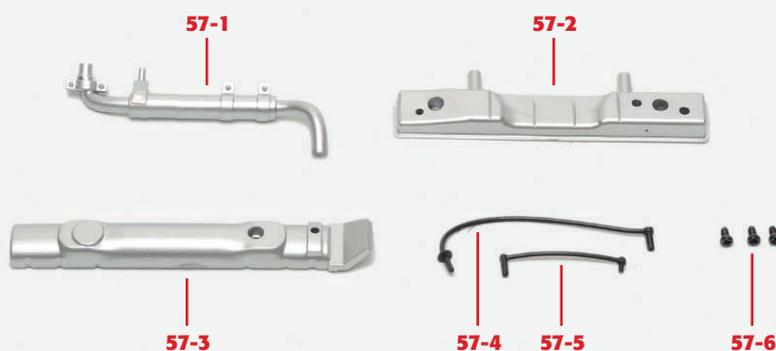


# エキゾーストシステムの 組み立て

本ステージの提供パーツを使い、エキゾーストシステムを組み立て、バッテリーケーブルを取り付ける。

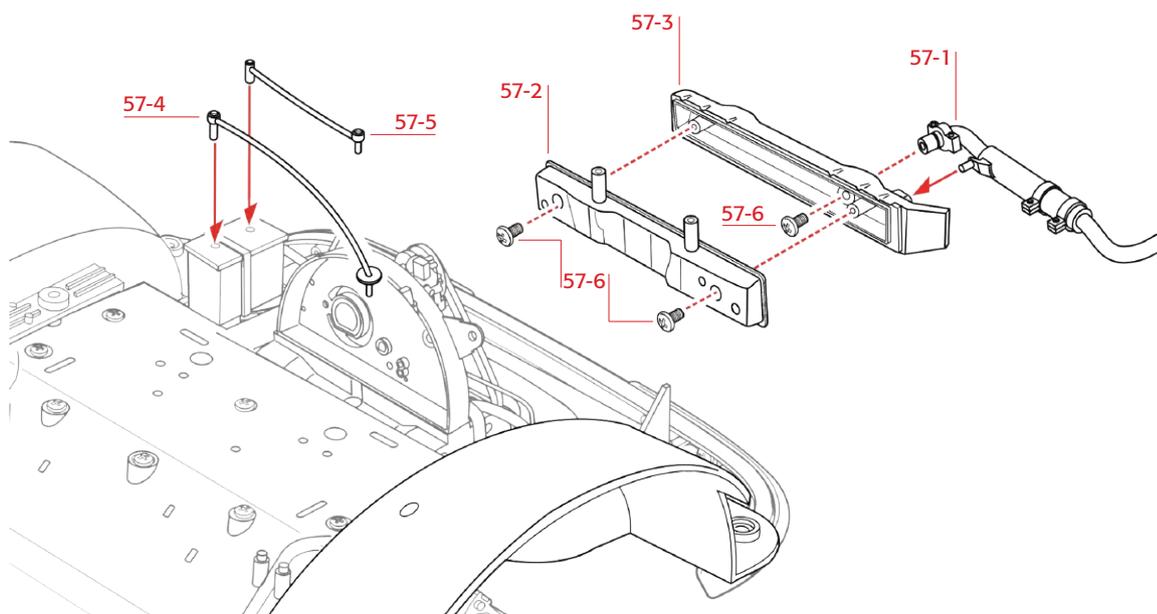
## 本ステージのパーツ

- 57-1 テールパイプ
- 57-2 マフラー(1)
- 57-3 マフラー(2)
- 57-4 ロングバッテリーケーブル
- 57-5 ショートバッテリーケーブル
- 57-6 BP04ネジ(2.3×4.0mm)



※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

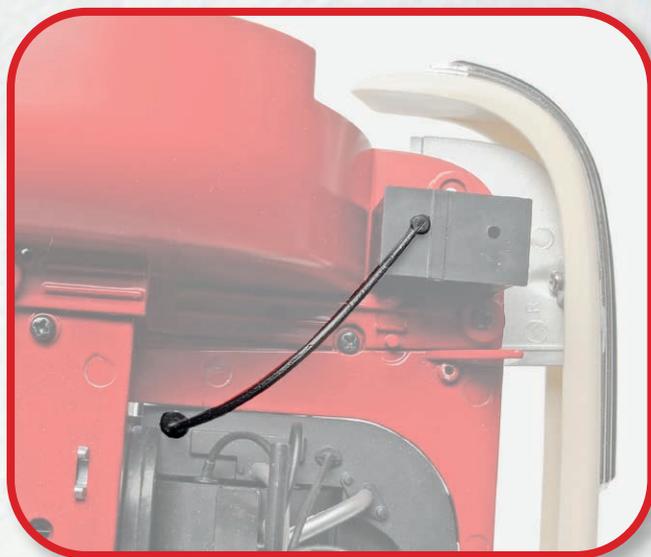
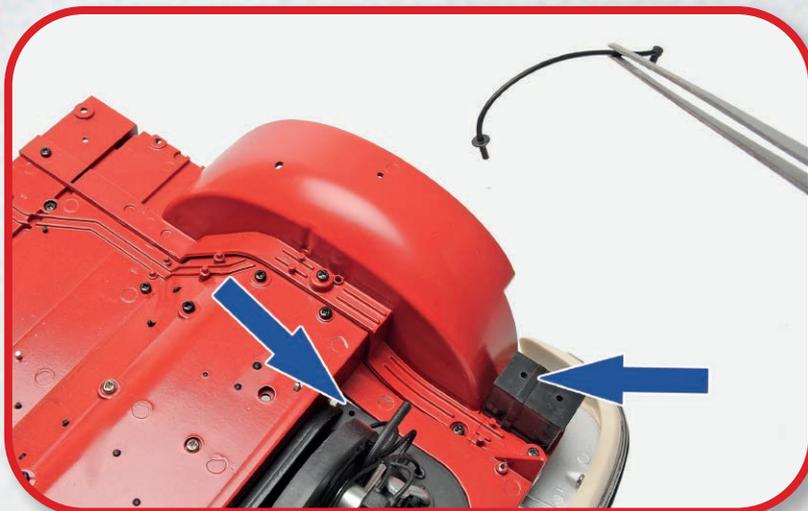
## 組立図



## エキゾーストシステムの組み立て

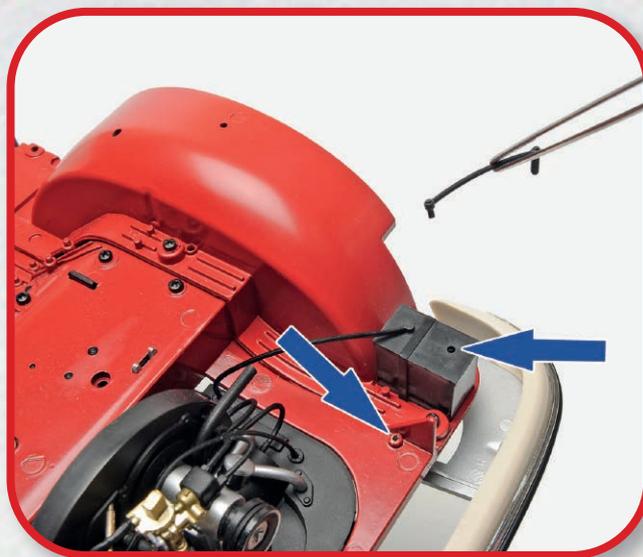
### STEP 57-A

ロングバッテリーケーブル (57-4) の端を、クーリングティンとバッテリーの穴に差し込む。



### STEP 57-B

ロングバッテリーケーブルが写真のように取り付けられていることを確認する。



### STEP 57-C

次に、ショートバッテリーケーブル (57-5) の端を、シャーシとバッテリーの穴に差し込む。

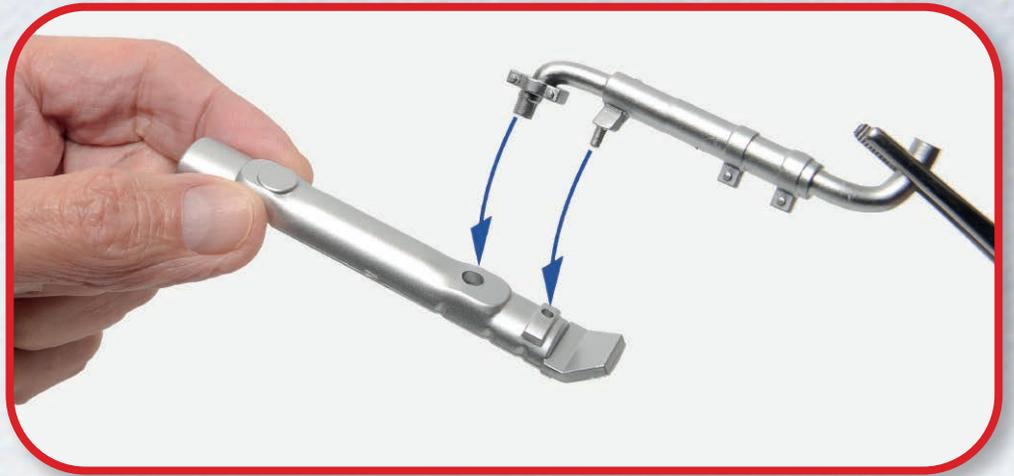


### STEP 57-D

ショートバッテリーケーブルが写真のように取り付けられていることを確認する。

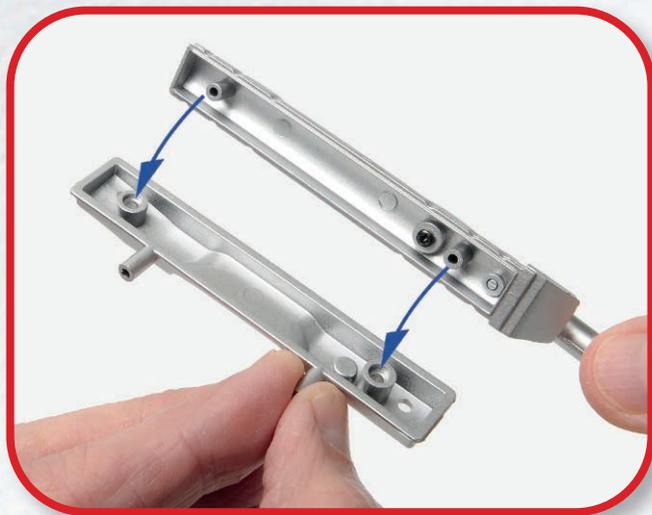
### STEP 57-E

次に、テールパイプ(57-1)の支柱を、マフラー(2) (57-3)の写真の穴に差し込む。



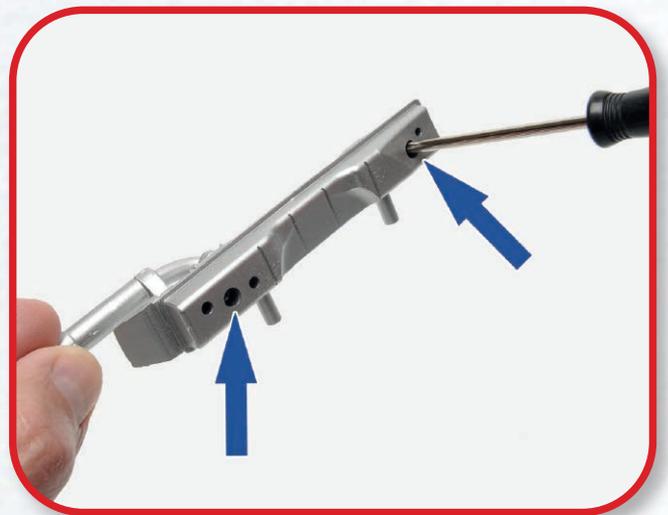
### STEP 57-F

テールパイプが丸い写真のように取り付けられていることを確認し、BP04ネジ(57-6)で固定する。



### STEP 57-G

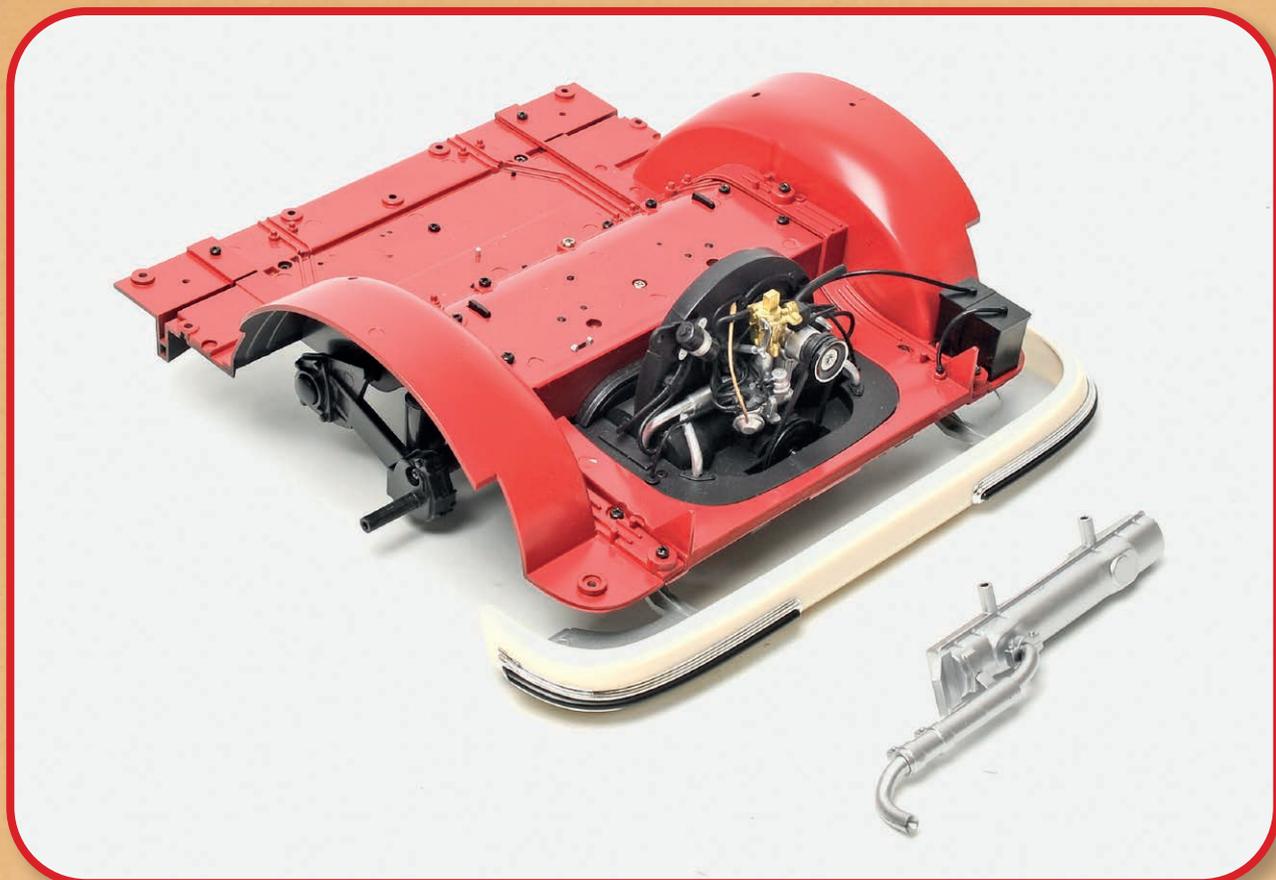
次に、写真のようにマフラー(1) (57-2)とマフラー(2) (57-3)を合わせる。



### STEP 57-H

BP04ネジ(57-6)2本でマフラーパーツを固定する。

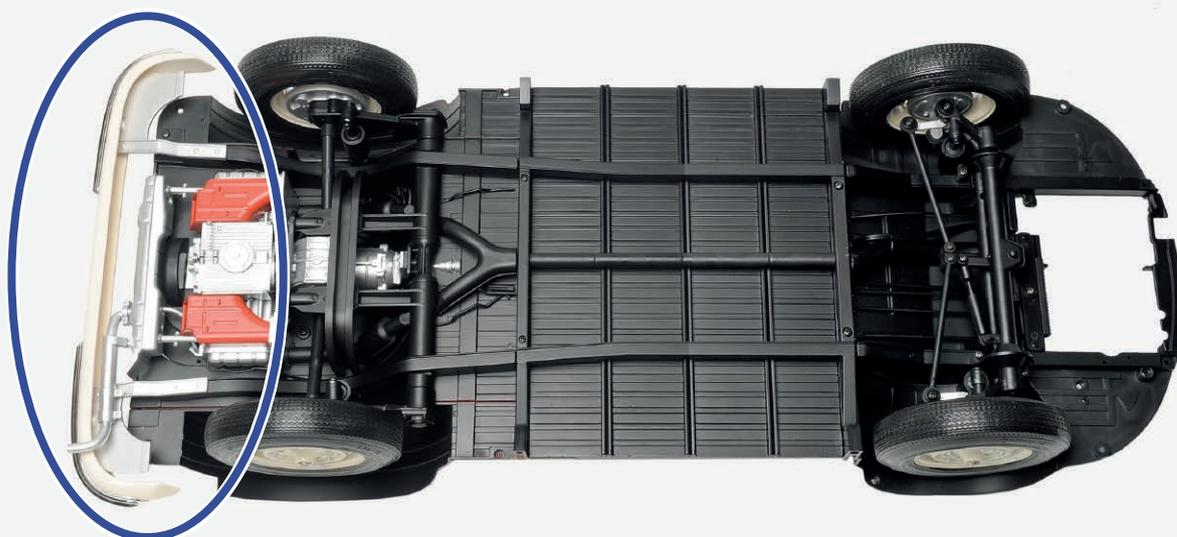
## エキゾーストシステムの組み立て



### 本ステージの完成

テールパイプとバッテリーケーブルを取り付けたリアシャーシパーツ。

### 車体下部パーツの外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。

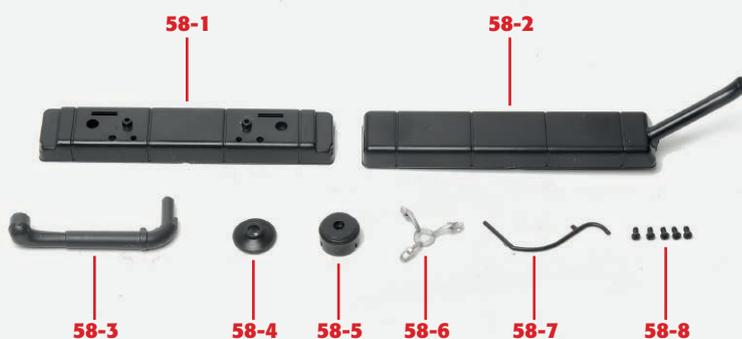


# フューエルタンクと エアフィルターの組み立て

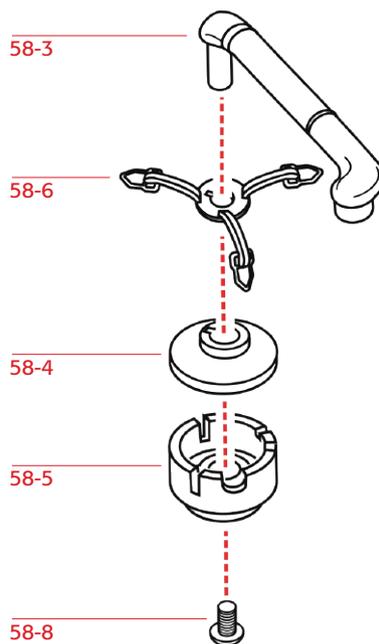
本ステージで提供したパーツを使い、エアフィルターを組み立てる。フューエルタンクのパーツは、次のステージの組み立てに使用するので大切に保管しておく。

## 本ステージのパーツ

- 58-1 フューエルタンク下部
- 58-2 フューエルタンク上部
- 58-3 エアフィルターパイプ
- 58-4 エアフィルター上部
- 58-5 エアフィルター下部
- 58-6 エアフィルターカバー
- 58-7 オーバーフローチューブ
- 58-8 BP04ネジ(2.3×4.0mm)



## 組立図

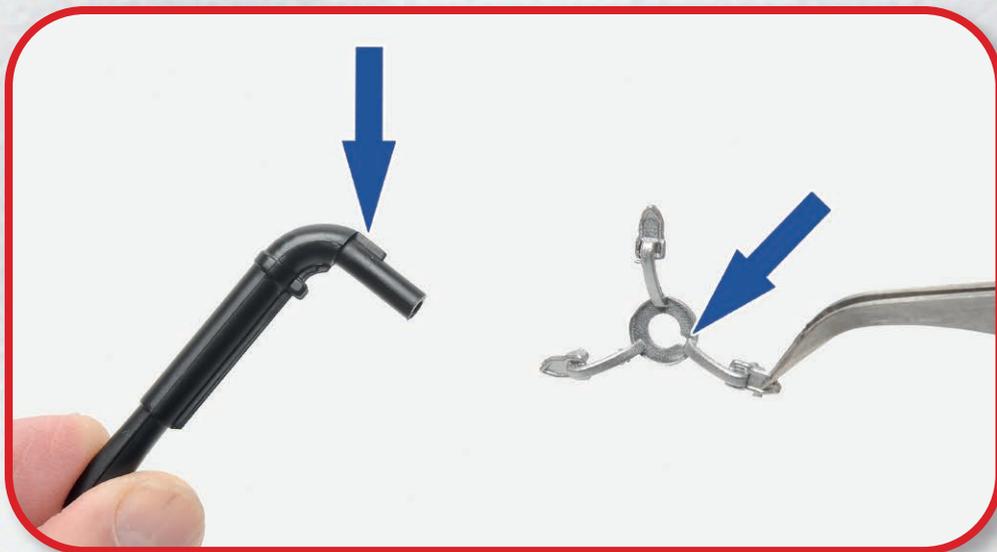


※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

## フューエルタンクとエアフィルターの組み立て

### STEP 58-A

エアフィルターパイプ (58-3)の端をエアフィルターカバー (58-6)の中央の穴に通し、エアフィルターパイプの突起をエアフィルターカバーの溝に合わせる。



### STEP 58-B

写真のように取り付けられていることを確認する。



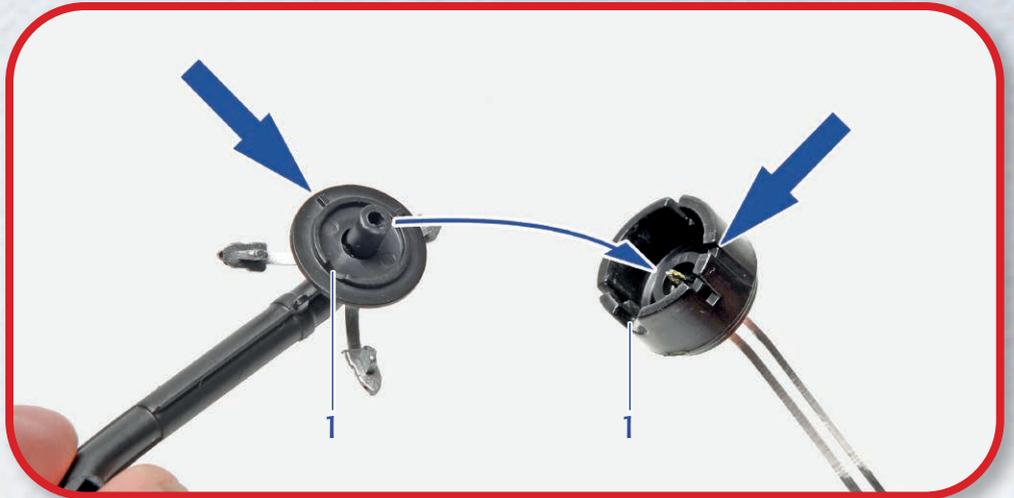
### STEP 58-C

次に、エアフィルターパイプの端をエアフィルター上部 (58-4)の穴に通し、突起をエアフィルター上部の溝に合わせる。丸い写真のように取り付けられていることを確認する。



### STEP 58-D

次に、エアフィルター上部の突起とエアフィルター下部(58-5)の溝が合うように、エアフィルター下部を配置する。この時、両パーツの半円形の切り欠き(写真の1)が一致し、1つの穴を形成していることを確認する。



### STEP 58-E

BP04 ネジ(58-8)でパーツを固定し、丸い写真のように取り付けられていることを確認する。

### STEP 58-F

最後に、エアフィルターカバー(58-6)の端を折り曲げ、支柱をエアフィルター下部の長方形の穴に差し込む。



## フューエルタンクとエアフィルターの組み立て

### STEP 58-G

2つのフューエルタンクパーツ、オーバーフローチューブ、BP04ネジ4本は次のステージの組み立てに使用するので大切に保管しておく。



本ステージの完成組み立てたエアフィルターパーツ。



### 完成品の外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。



# タイヤとフューエルタンクの 組み立て

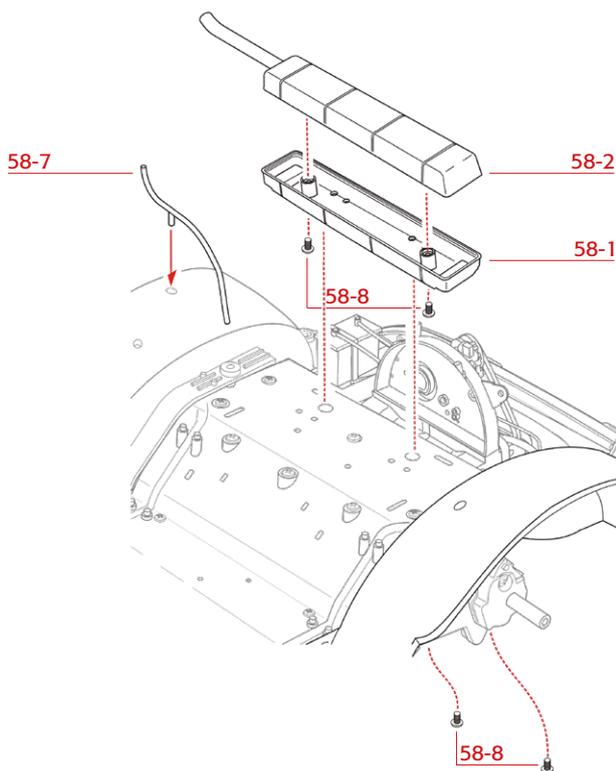
本ステージでは、ステージ58で提供したパーツを使ってフューエルタンクを組み立てる。本ステージで提供したパーツは、次のステージの組み立てに使用するので大切に保管しておく。

## 本ステージのパーツ

59-1 リアタイヤ(左)

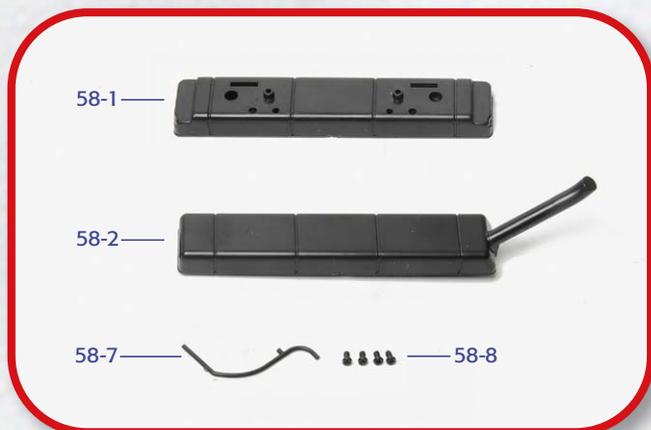


## 組立図



※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

## タイヤとフューエルタンクの組み立て



### STEP 59-A

ステージ58で保管したフューエルタンク下部(58-1)、フューエルタンク上部(58-2)、オーバーフローチューブ(58-7)、BP04ネジ(58-8)4本を用意する。

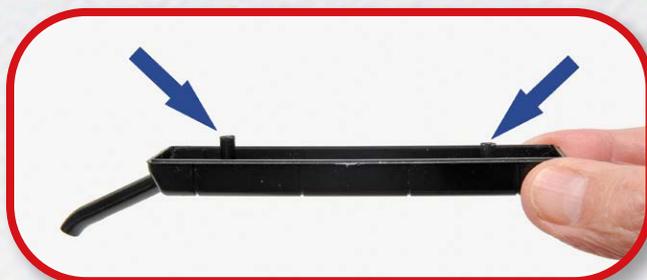
### STEP 59-B

オーバーフローチューブ(58-7)の下端をリアホイールアーチ(右)の下部の穴に、ピンを上部の穴に差し込む。



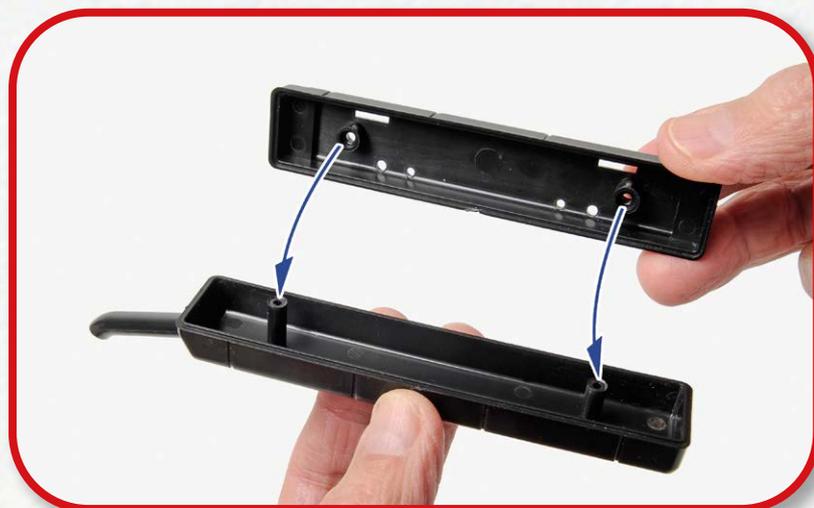
### STEP 59-C

ピンをしっかりと押し込む。



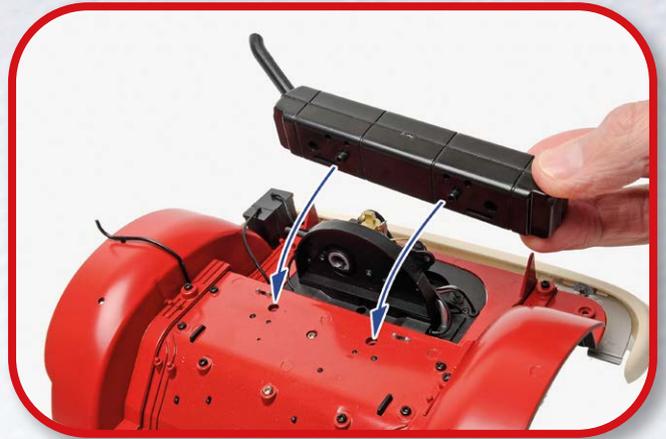
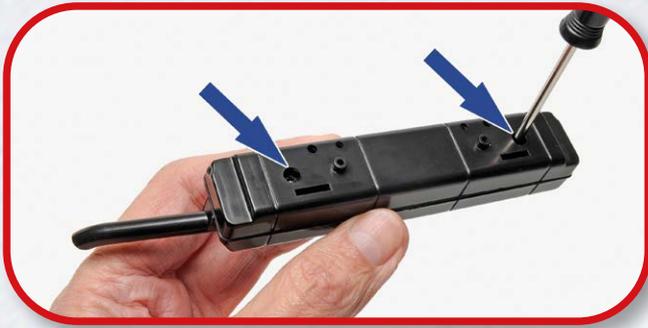
### STEP 59-D

次に、フューエルタンク上部(58-2)の内側をよく確認する。2本の支柱は長さが異なるため、タンクは一方方向にしか取り付けられない。



### STEP 59-E

ステップ59-Dで確認した支柱の長さに注意し、フューエルタンク下部(58-1)とフューエルタンク上部(58-2)を合わせる。



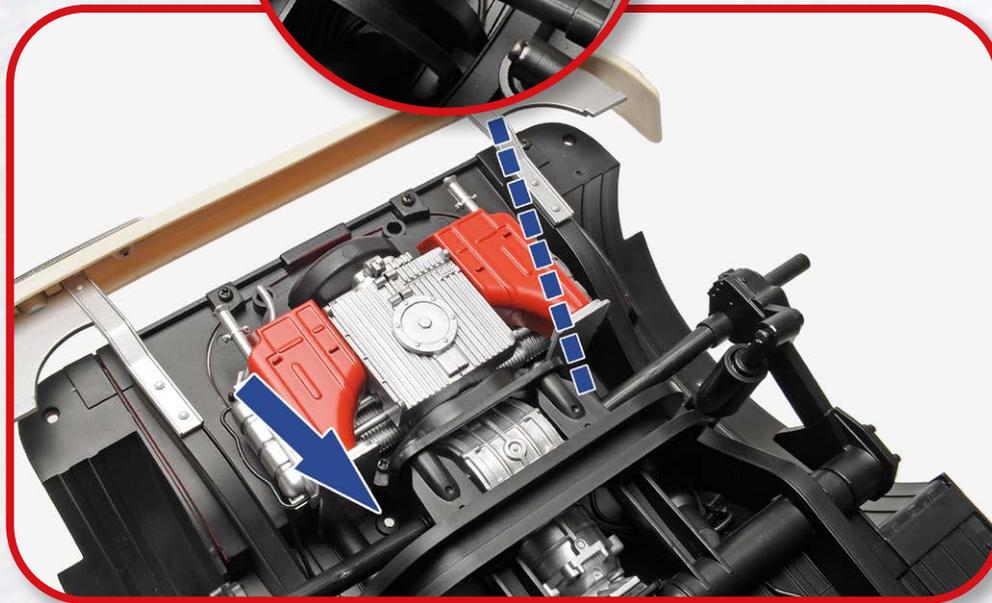
**STEP 59-F**

BP04ネジ (58-8)  
2本で固定する。



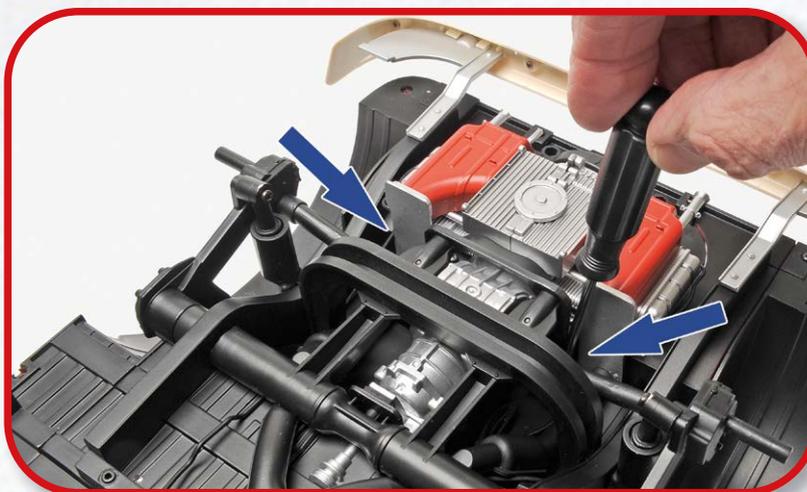
**STEP 59-G**

次に、フューエルタンクをシャーシ後部に配置し、2本の支柱を写真の穴に差し込む。



**STEP 59-H**

シャーシを裏返し、ギアボックスの両側にフューエルタンクを固定するための2つの穴がある事を確認する。



**STEP 59-I**

BP04ネジ (58-8) 2本でフューエルタンクをシャーシに固定する。

## タイヤとフューエルタンクの組み立て

本ステージの完成  
フューエルタンクとオー  
バーフローチューブを取  
り付けたリアシャーシパー  
ツ。



## 完成品の外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに  
展示されているVW サンババスを参考にしました。



# リアホイール(左)

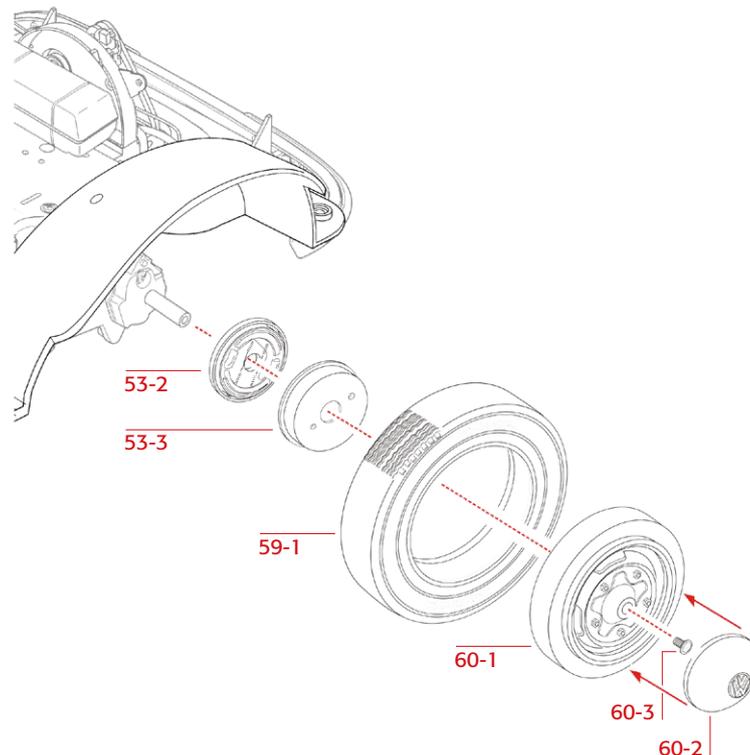
本ステージでは、リアホイール（左）を組み立て、リアアクスル（左）に取り付ける。

## 本ステージのパーツ

- 60-1 リム
- 60-2 ハブキャップ
- 60-3 BD01ネジ(2.3×3 Ø6.5mm)



## 組立図



※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

## リアホイール (左)



### STEP 60-A

ステージ59で保管したリアタイヤ(左) (59-1)を用意し、リム(60-1)をはめ込む。(ステージ7\_P.26 の「組み立てアドバイス」を参照)



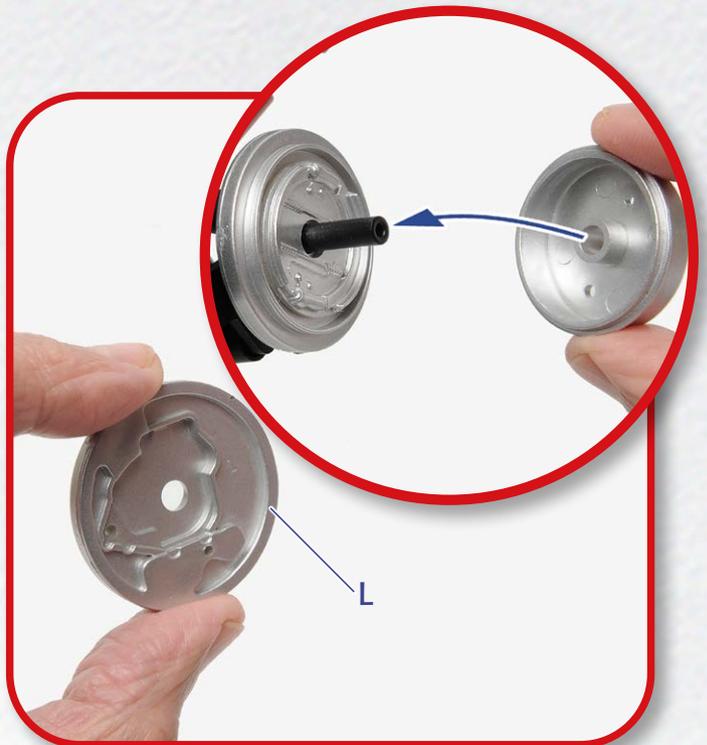
### STEP 60-B

まず、リムの片側を差し込み、タイヤに完全に収まるように少しずつ動かす。



### STEP 60-C

ホイールを押しつけて転がし、タイヤがリムの周りに均等に配置されていることを確認する。

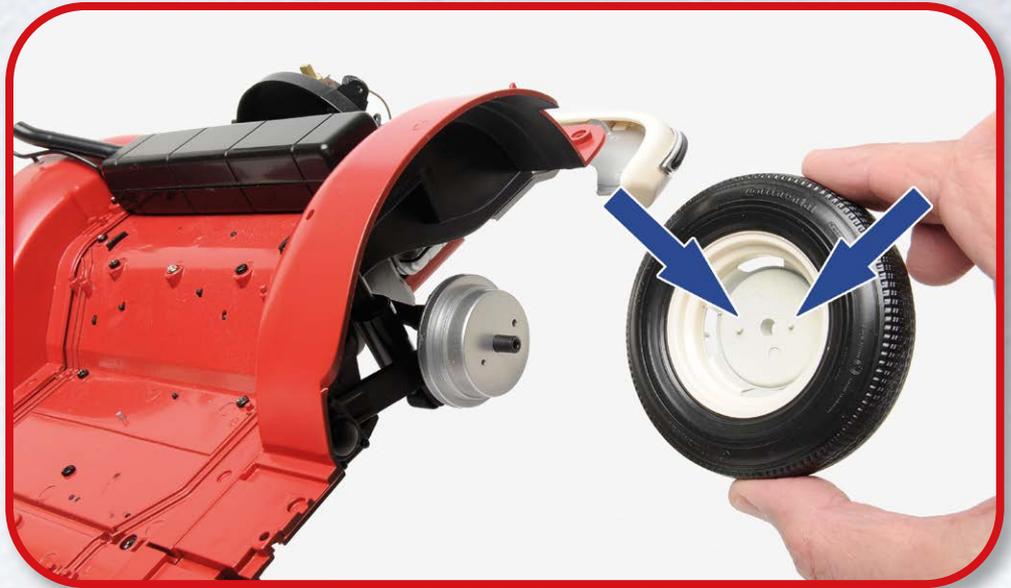


### STEP 60-D

ステージ55で一旦取り外したブレーキメカニズム(左) (53-2)とブレーキドラム(左) (53-3)を用意し、ブレーキメカニズム(左)に「L」の刻印がある事を確認する。次に、ステージ55を参照し、リアアクスル(左)にブレーキメカニズム(左)とブレーキドラム(左)を取り付ける。

### STEP 60-E

次に、リアホイール(左)をリアアクスル(左)に取り付ける。この時、リムの内側の2本のピンはブレーキドラムの穴の直径に合わせ、サイズが異なるので注意する。



### STEP 60-F

BD01 ネジ(60-3)で固定する。



### STEP 60-G

最後に、ハブキャップ(60-2)をリムの外側に合わせる。ハブキャップは内側の磁石で固定される。



## リアホイール（左）



本ステージの完成  
リアホイール(左)を取り付  
けたリアシャーシパーツ。

## 完成品の外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに  
展示されているVW サンババスを参考にしました。